

～東京都立大荒川キャンパスで学ぶ～

あそびを通した 子どもの発達

遊びは子どもにとって生きることそのものであり、好奇心を持ち実際にやってみて成功した喜びが子どもの成長にとって大切なことです。

子どもの発達を支援する作業療法の視点から、子どもの発達と遊びの関係について学び、親子で都立大の実習室で実際にあそびの体験もします。

第1回 子どもの発達と遊び <講義>

第2回 子どもといっしょに遊び体験

2回連続講座です。第2回は、お子さまの成長に合わせて実施します。
講座当日のお子さまの年齢でお申込みください。

日時

第1回 9月13日（土） 10時～11時45分
（受付 9時45分～）

第2回 9月20日（土）

0～2歳の乳幼児と保護者

10時～11時40分（受付 9時45分～）

3～6歳の幼児と保護者

13時30分～15時10分（受付 13時15分～）

場所

東京都立大学 荒川キャンパス
作業治療学 実習室 など

講師

東京都立大学 健康福祉学部 作業療法学科

教授 伊藤 祐子 氏

助教 山西 葉子 氏

定員

24組 各12組（抽選）

第1回の講義は、保護者のみの受講となります

第2回の体験は、お子さま1人に保護者1人とさせていただきます

託児

定員（1歳以上） 16名（抽選） 第1回のみ

0歳児の保護者の方につきましては、お子さまと同室受講となります

参加無料！



申込み ・締切

右の二次元コードを読み込み、申込みフォームよりお申込みください。お申し込みが難しい場合は、窓口、電話、メールでも受付いたします。



【申込必要事項】 2回参加できる方を優先します

氏名、ふりがな、住所（例：荒川区荒川2丁目） 電話番号、メールアドレス
講師への質問・相談内容、講座当日のお子さまの年齢
託児希望 必須・有・無（必須・希望有の場合、年齢と人数）

申込締切：8月5日（火）17時（締切後、応募者多数の場合は抽選を行い、8月7日（木）頃に結果を送信します。）

◆ 講師

伊藤 祐子 氏



・東京都立大学 健康福祉学部 作業療法学科 教授
・東京都立大学大学院 人間健康科学研究科 作業療法科学域 教授
発達領域の作業療法を専門とし、近年は発達障害がある子どもやそのご家族、先生方への支援として、保育園や幼稚園、小中学校、特別支援学校での作業療法支援に関わる機会が多い。
主な役職など：日本作業療法士協会代議員（認定作業療法士）、日本発達系作業療法学会理事、東京都作業療法士会子ども委員会担当理事、日本感覚統合学会インストラクター、WHO PIR Development Group for Autism Spectrum Disorderメンバーなど。
主な著書：家庭と保育園・幼稚園で知っておきたいDCD発達性協調運動障害（ミネルヴァ書房）

山西 葉子 氏



・東京都立大学 健康福祉学部 作業療法学科 助教
・東京都立大学大学院 人間健康科学研究科 作業療法科学域 助教
子どもに関わる作業療法を専門とし、赤ちゃんから青年期までの方々、ご家族や学校への支援に携わる。荒川区特別支援教育アドバイザーとして小中学校への巡回相談を実施。東京都障害者総合スポーツセンターでは親子を対象としたスポーツ教室への参画などを行っている。
主な役職など：日本感覚統合学会代議員、医療的ケア児保護者サークルcoconowa 副代表。
主な著書：「子どもの感覚運動機能の発達と支援・発達の科学と理論を支援に活かす」（メジカルビュー社）など。

◆ 会場

東京都立大学 荒川キャンパス
東京都荒川区東尾久 7-2-10

3819-1211（代表）

- ・日暮里・舎人ライナー「熊野前」駅下車 徒歩 3分
- ・都電荒川線「熊野前」駅下車 徒歩 3分
- ・都営バス 端44系統
「都立大荒川キャンパス前」下車 徒歩 0分

荒川区家庭教育事業について

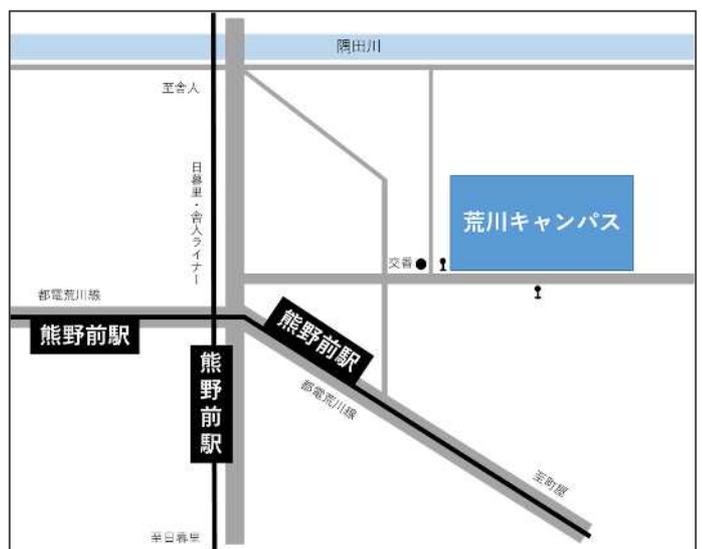
荒川区では子育てをする保護者の悩みや不安の軽減を目指し、家庭教育事業を実施しています。最新の情報は家庭教育事業のHPからご覧ください。



家庭教育学級



地域子育て教室



問合せ 申込先

荒川区地域文化スポーツ部生涯学習課生涯学習事業係

TEL：03-3802-4575

（申込メールアドレス）manabi.entry@city.arakawa.lg.jp

こちらより受付確認メールを送信します。土日・夜間など返信までに時間を要する場合があります。